

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

大西 保議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 養豚農場について</p> <p>①現時点の農場の計画はどのような状況なのか。又、町として今後どのような取り組みをされるのか伺う。</p> <p>2. まち・ひと・しごと総合戦略について</p> <p>①6月30日に第三者評価委員会が開催されたが、町長は委員会の結果の報告を受けられたのか。受けられたのであれば、どのような言及をされたのか伺う。</p> <p>②遅れている10項目で、特に進捗率0%の外国人技能実習生計画11人に対し0人、総合診療医1人に対し0人、子育て応援企業宣言170社に対し0社等、町長はどのように思っておられるのか伺う。</p> <p>3. グリーンドリーム計画について</p> <p>①町の環境問題を推進する組織として「環境基本計画推進連絡会議」が7月に開催されたが、参加した各課とどのような内容を協議、検討等されたのか伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①県の許認可手続き等に向けて土地造成計画を作成している段階であるとともに、今後町は、事業者要望2項目の確実な実行のほか、「養豚場建設に係る連絡協議会」の定期的な開催、県との情報共有などに取り組んでいく。</p> <p>2.</p> <p>①私も出席し推進状況を確認した。特に遅れている項目について推進していくよう指示した。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の影響により十分な取組ができなかった部分もあるが、「第二期地方創生総合戦略」の終期までの残り1年半、目標達成に向けて推進していく。</p> <p>3.</p> <p>①7月の会議では、森林づくりをはじめ、ごみリサイクルや脱炭素、子どもたちへの環境教育などの昨年度の取組内容等について確認し、取組の充実・強化に向けた検討を行った。ごみの削減の数値目標の追加設定についても議論し、今秋開催の環境審議会に諮る。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

櫃田 洋一議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 国際交流について</p> <p>①モンゴル中央国100周年記念式典の招待を受け訪問された成果を伺う。</p> <p>②ゾーンモド市との交流の今後の展開を伺う。</p> <p>③外国人材育成プログラムについてどのように考えているか伺う。</p> <p>④シアトル派遣事業も成果が出始めており、さらに発展させ姉妹校提携も考えるべきと思うが見解を伺う。</p> <p>2. 旧花見山スキー場について</p> <p>①5月25日の全員協議会で報告のあった旧花見山スキー場の土地・建物購入への検討は、現在どのような段階、検討状況か伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①公式会議では町内事業者の紹介や、外国人材育成雇用プロジェクトについて説明を行い、今後の連携を確認した。</p> <p>②昨年度は利用しなくなったランドセルを贈ったが、今年度は日本語学級へ漫画本を贈れないか検討している。</p> <p>③企業の中核を担える人材確保を目指し、県内の日本語学校等と連携して人材を育成し、町内事業者が社員として雇用していく形態を検討している。</p> <p>④シアトルで訪問する学校は、その時の受け入れ態勢によって学校が変更になることもある。また、来町する中学生も複数の学校の生徒であり、単独校とのみの提携は実態に馴染まない。姉妹校提携については過去にも提案したが、現地校の担当教員の転勤等、学校管理上のリスクもあることから、断られた経緯もある。現地コーディネーターを通じて、相手校の意向等も改めて確認したい。</p> <p>2.</p> <p>①活用について現在、町や町内事業者と検討を行っているが、結論が出せる状況に至っていない。引き続き検討を行い、お示しできる段階で報告したい。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

近藤 仁志議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 町史跡下谷中鉄山跡の学術調査について</p> <p>①学術調査の進捗と成果を伺う。</p> <p>②国、県の文化財専門部署の反応を伺う。</p> <p>③文化財保護推進委員の採用要件と役割を伺う。</p> <p>④古文書解読講座において、下谷中鉄山の資料の解読も行われているか伺う。</p> <p>⑤価値を高めて観光資源として活用すると述べられたが、その道筋は描かれているか伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①7月末をもって現地での発掘調査は終了。7か所の試掘調査を行い、主要施設である製鉄炉（高殿）、事務所跡（元小屋）の床面およびその規模を確認した。来年実施予定の調査においては、「鍛冶場」の発見を目指したい。一般向けの発掘調査説明会を今後実施予定である。</p> <p>②県担当部署は、良好な遺跡の残存状況や規模などから当遺跡の価値を高く認めている。文化庁からは、令和2年度の現地確認の際に国史跡に指定するに十分な遺跡であるとの意見を得た。今年度5月にも文化庁職員および県文化財課と協議を行い、国も史跡指定の価値は十分と考えている。今年度秋季（11～12月頃）に文化庁担当者を招き、改めて現地確認を行う予定である。</p> <p>③採用要件は、基本的なパソコンの操作技能を備えていること、普通運転免許を所持していること、日南町の歴史や文化財に関心があることなどである。業務内容は、文化財保護に関する事業の補助である。</p> <p>④古文書解読講座では、現在、阿毘縁木下家文書の整理を行っており、その中で、下谷中山鉄山に関する古文書などを発見し、その解読も行っている。</p> <p>⑤昨年度はモニターツアーを行った。将来的には本町の周遊型観光メニューとしての活用を検討していきたい。</p>
<p>2. 山里 Load にちなん委託事業について</p> <p>①旧木下家の活用については、これまで様々な模索をされてこられたがその後の実態が見えない。これまで通り維持管理だけを続けて</p>	<p>2.</p> <p>①地域での活用や、山里 Load にちなん主体での集客イベントの実施と並行しながら、抜本的な活用方策を検討していく。</p>

<p>いく考えか伺う。</p> <p>②レンタサイクルの活用実績と活用強化に向けた取り組みを伺う。</p> <p>③生山駅、上石見駅100周年プロジェクトの内容と進捗状況を伺う。</p> <p>3. 高齢者の免許更新について</p> <p>①高齢の方が生活圈や回数を限定してでも車の運転をされている実態がある中、米子のみの免許更新手続きは、かなりの負担と危険性が伴っている。免許更新手続きの一部でも郡内でできないか伺う。</p>	<p>②昨年からのレンタル実績は 51 台。今後、情報発信の強化やサイクリングツアーの造成に取り組んでいく。</p> <p>③既に 100 日前、駅そばなどのイベントを実施している。今後もふる里まつり、食のバザールなど、町内で計画されている様々なイベントと 100 周年を紐づけながら、町全体で盛り上げていく。</p> <p>3.</p> <p>①本町だけでなく、県下全域の課題として県の動きを注視するとともに、状況に応じて県へ要望していきたい。</p>
--	---

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

高橋 洋志議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 道路維持管理について</p> <p>①国道をはじめ県及び町道のセンターライン及び側線の整備状況について伺う。</p> <p>②昨シーズンの雪害で道路に覆い被さっている杉の撤去状況について伺う。</p> <p>③毎シーズン道路に倒れ込み通行の妨げになる竹林対策について伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①国道、県道については、順次作業中。町管理の町道・農道については、9月中の契約を予定。</p> <p>②鳥取県では、「倒木被害防災・減災対策連絡会」を設立し、現地調査をし、事前伐採の対象となる木を選定し作業を始める方針。関連予算を、本議会に上程。</p> <p>③町道維持等で道路上に出ている竹林の伐採、を行っているが、全ての支障となる竹林の伐採は不可能であり、支障となりうる竹林等については、所有者のご協力もいただきたい。</p>
<p>2. 新成人の希望受け入れについて</p> <p>①現在資格取得のために修学中のかたを受け入れる政策、等について伺う。</p>	<p>2.</p> <p>①本町ではインターンシップ制度を設けているほか、地域おこし協力隊インターンシップ制度を設けている。また、定住奨励金や各種人材育成奨学金制度を設け、財政的支援や動機付けとしている。</p>
<p>3. 町外者向けたったもカードについて</p> <p>①最新の加入状況について伺う。</p>	<p>3.</p> <p>①7月末現在、町外者向け「たったもカード」の加入者数は、256名である。</p>
<p>4. 日南病院の運営サービスについて</p> <p>①会計に日南薬局に向けてのFAXサービスを提供いただけないか伺う。</p> <p>②従業員の駐車場の水害対策について伺う。</p>	<p>4.</p> <p>①日南薬局で投薬を希望されている患者様には既に会計前の時点で処方箋をFAXしている。</p> <p>②日野川増水時は状況を把握しながら水位の上昇次第では車両を移動させる。また、夜間は病院の地下に駐車をするようにしている。</p>
<p>5. 固定資産税、事業税の減収について</p> <p>①事業閉鎖（清算）等が増えているが、減収に</p>	<p>5.</p> <p>①固定資産税及び法人住民税においては、収入</p>

<p>なった金額を伺う。(固定資産等)</p> <p>6. 町道整備について ①尾郷～宝谷線の工事進捗状況及び、今後の町道拡幅計画について伺う。</p> <p>7. 国の陳情事案について ①先に陳情された森林譲与税見直しの現在の状況は。</p> <p>8. 燃料高騰対策について ①昨年度は営業車両に対して助成されたが今年度についてはどうされるか伺う。</p> <p>9. 農業所得向上に対する対策について ①収入を増やす対策も必要だが、農業機械で使用する化石燃料に係る軽油税の減免を兼業農家も受けやすくするためにうごかれてはいかがか伺う。</p> <p>10. 町営バスの経費について ①燃料代高騰により前年度より200円の収入を得る経費が増額しているか。</p>	<p>額は増加している。なお、令和3年度、令和4年度、町内から撤退した法人は各1社である。</p> <p>6. ①令和5年度中の完成を目指し事業を推進中。生山印賀線は平成30年度に完成した宝谷側と併せて予定していた改良事業は完了予定。</p> <p>7. ①2024年度税制改正要望に森林面積割合を上げ、人口割合を下げる方向で検討中。</p> <p>8. ①今議会での事業者に対する町独自の燃料費高騰対策は予定していないが、国や県の動向を注視しながら、町としての対応が必要と判断されれば検討していく。</p> <p>9. ①既存の免税軽油制度の利用者が増えるように制度の周知を図る。</p> <p>10. ①町営バスの燃料費は、大型路線バス、デマンドバスともに増加している。経費は増加しているが現時点で運賃の値上げは考えていない。</p>
---	---

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

荒金 敏江議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 聴覚に不自由を感じている人への援助について</p> <p>①聞こえが十分でない人ととの関わりが少なくなり、認知症や鬱傾向になりやすいとのデータもある。聴覚に不自由を感じている人への情報提供・相談体制を充実すべきと考えるが、どうか。</p> <p>②補聴器を購入すると10万円～30万円以上かかる。障害者総合支援法の対象になる人は自己負担がないか1割負担で済むが、対象にならない人には補助が無いので負担が大きい。補聴器購入補助をすべきと考えるが、どうか。</p> <p>③補聴器を購入した後の調整が大切で怠ると使わなくなってしまう例も聞く。補聴器を購入したら使いこなせるように情報提供・相談体制を整えるべきと考えるが、どうか。</p> <p>2. 介護保険料の引き下げについて</p> <p>①介護保険第9期が令和6年度から始まる。利用料は原則1割だが国は2割の対象を増やす、老人保健施設の多床室（相部屋）の有料化など利用者負担増を検討している。このような国の姿勢に対して町長はどのように考えておられるのか問う。</p> <p>②日南町としても介護保険料の見直しをされるが、介護給付費準備基金積立金を使って介護保険料を軽減すべきと考えるが、どうか。</p> <p>3. 買い物支援について</p> <p>①町内には買い物できる店が無い地域が多い。移動販売が無くなり困っているとの声がある。町の支援で移動販売を復活すべきと考えるが、どうか。</p>	<p>1.</p> <p>①聴力機能の低下により日常生活に不便が生じている方への適切な受診勧奨や、相談機関への案内等行っているが、更なる充実は必要。</p> <p>②適切な活用により認知症やフレイル予防にも有効といわれる補聴器の購入補助については検討も行いたいと考える。</p> <p>③健康福祉センターで月に一回行っている専門事業者による補聴器等相談会等の活用を進めると共に、適切な利用の継続支援に有効な情報を提供していく。</p> <p>2.</p> <p>①介護サービス利用者が増加している中、改定が検討されている。介護保険制度の維持のために財源確保は重要だが、利用者への影響も十分に考慮すべきと考える。</p> <p>②第9期介護保険事業計画の策定に向けて9月に介護保険運営協議会を開催し、検討を行う。</p> <p>3.</p> <p>①まずは実態を把握してみたい。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岡本 健三議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 被爆アオギリについて</p> <p>①総合文化センター向かいの駐車場の東隅に被爆アオギリが植えてある。この被爆アオギリの由来をご存じか。</p> <p>②現在、この被爆アオギリを保護する囲いもなく、その木が被爆アオギリであることを示すプレートなどもない。非核平和の町宣言をした自治体として、被爆アオギリをしっかり守り、町内外にアピールしてはどうか。</p>	<p>1.</p> <p>①平成23年6月に町の若手職員により植えられたものと聞いている。</p> <p>②住民の皆さんが、被爆アオギリを通して平和への想いを育むきっかけになるよう検討してみたい。</p>
<p>2. にちなん十色の時間外保育の延長について</p> <p>①6月定例会の一般質問で、時間外保育を延長するとの趣旨の答弁があった。いつから実施するのか。また、実施にあたりになん十色の受け入れ態勢をどのように整えているのか。</p> <p>②時間外保育の延長に伴い、保育教諭の負担が増すのではないか。この機会に保育教諭の処遇改善を行ってはどうか。</p>	<p>2.</p> <p>①現在、本年10月から本園での時間延長実施に向けて準備を進めている。受け入れ態勢については現職員体制で行う予定である。</p> <p>②保育教諭の負担とならないような勤務体制に努めていきたい。処遇改善については保育時間の延長に限らず負担軽減や処遇について検討していきたい。</p>
<p>3. 西部広域行政管理組合のごみ処理広域化について</p> <p>①8月10日に中間処理施設の建設候補地である米子市彦名校区の自治連合会から、候補地選定委員の交代と最終選定項目の見直しをした上で再度協議、検討するよう求め、その要求が実行されるまで一切の話し合いなどに応じないとする厳しい内容の要求書が管理者へ提出された。このことへどう対応すべきか町長の考えを問う。</p> <p>②組合の「未来につなぐ新しいごみ処理施設提案窓口」にはメタンガス化プラント、加水分解システムなどさまざまな提案が寄せられ</p>	<p>3.</p> <p>①事業主体である西部広域行政管理組合が、地元住民の皆さん等に対し、しっかり説明し理解を求めていくことが重要である。</p> <p>②西部広域行政管理組合が募集している提案は、施設整備・管理運営に関する技術や公民連携協力についての提案であり、西部圏域で</p>

ている。これらの提案を生かすとすれば、基本構想を根本から見直すことにならないか。そのような可能性がある中で、そもそも候補地の選定をすることに無理があるのではないか。

4. 佐木谷の養豚場について

- ①7月25日の福島テレビ(ウェブサイト)によると、福島県鮫川村の戸草川で基準を大幅に超える濁りや汚れが検出され、その原因は上流の養豚場のふん尿だとされている。この問題に対する所見を問う。
- ②佐木谷の養豚場の定期水質検査結果によると、森林開発地では豚がいなくなった後も、検出される全窒素濃度があまり下がっていない。ファロスファーム(株)は森林開発地とその周辺の汚染にどう対処するつもりなのか。
- ③進入路として町が貸与している土地の契約期間は来年3月末までとなっている。契約を延長する際、住民の合意が必要と考えるがどうか。

5. マイナンバーカード総点検について

- ①国はマイナンバーカードの総点検を自治体などに指示している。日南町では具体的にどのような項目を点検しているのか。

ごみ処理を一括処理する方針に変わらないので、見直す必要はない。

4.

- ①主な要因は糞を処理するコンポストの故障であり、現在は水質改善が進んでいる。今回、県や村の迅速な対応により問題解決が図られるとともに、事業者の経営動向の把握も必要であると感じた。
- ②現在、森林復旧のための植栽が行われており、まずはファロスファーム(株)が適切に維持管理することが重要である、なお、町や県もその状況を注視し、問題があれば改善要求等を行う必要がある。
- ③契約行為自体に住民合意は不要であるが、一連の動きの中での住民理解は必要と考える。契約延長の際には、新たな計画等を踏まえた上での手続きが必要になると考えている。

5.

- ①8月中旬に開催された県・市町村会議を受け、本町では住民基本台帳登録外の登録内容について、確認を行い問題のないことを確認しているところである。今後、国等が点検を進める中で、必要な状況となれば別途指示などあるものと考えている。